

発行／坂城町公民館 発行人／中島 敏 編集／広報部 印刷所／滝沢印刷（同）
〒 389-0602 長野県埴科郡坂城町大字中之条 2468 TEL.0268-82-2069



第61回 坂城町成人式開催

8月15日（月）坂城町成人式を開催しました。今年の成人式該当者は、平成7年4月2日から平成8年4月1日生で、147名です。

成人式に続いて、成人式実行委員の企画運営による成人祭が行われ、旧担任の先生のお祝いのことばや、レクリエーションで盛り上がりました。

新成人のみなさんのますますのご活躍をお祈りします。



内 容 ： 2～4 P ふるさと探訪PART96
6～7 P 第61回成人式、500字リレートーク 他

5 P 行事から
8 P お知らせ

坂城地域の古地図・古絵図(2)



観音坂城跡略絵図 上が東、下が西

古城跡は南は谷川、北は前沢川、東は産業道路、西は旧国道ではさまれたところである。中心は稲荷社から旧南条保育園跡と考えられる(古絵図の大きさはA4程である。)

町横尾にあった
観音坂城(?)

前号95号で、明治政府は各村々から県を通じて村誌と附図を提出させたことを述べた。県立歴史館に所蔵されている村誌にわずかが古地図・古絵図が挿入されている。

南条村誌の中に「畠田氏古図観音坂城跡」がある。

古絵図の説明に「観音坂城趾判然タル基礎当今無之然レトモ往古ヨリ土民称ヒ

来り候、古城場所現今實地ノ處ヲ記載、粗繪圖面御書上仕候也」とある。

さらに村誌の「古跡」に「観音坂城本村ノ北部往還ノ傍ニアリ、今畑地トナル、堀ノ形等アリ、天文十二年(一五四三)三月上杉景勝ノ幕下村上義清ノ男源吾景國(国清)海津城よりコ、ニ移ル、慶長三年(一五九八)三月景勝封ヲ奥州會津へ移シ、後廢城トナル」とある。織田信長が天正十年(一五八二)本能寺の変で亡

くなると、信濃の国は争奪に巻き込まれ、「真田丸」で放映されたように、真田昌幸は自立をめざし上田城を築き始める。一方上杉景勝は北信を領有し、真田昌幸と対峙するようになる。境となる虚空蔵山城に兵士を置き、上田城の建設を監視するとともに、見張りをつけた。そのとき後詰めとして築かれたのが観音坂城と考えられている(『町誌』)。

後に坂城地域は真田氏が

領有するところとなり、観音坂城は破壊された。短期間しか存在しなかった城だったと思われる。

延宝六年(一六七八)

幕府裁許絵図

坂城最古(?)

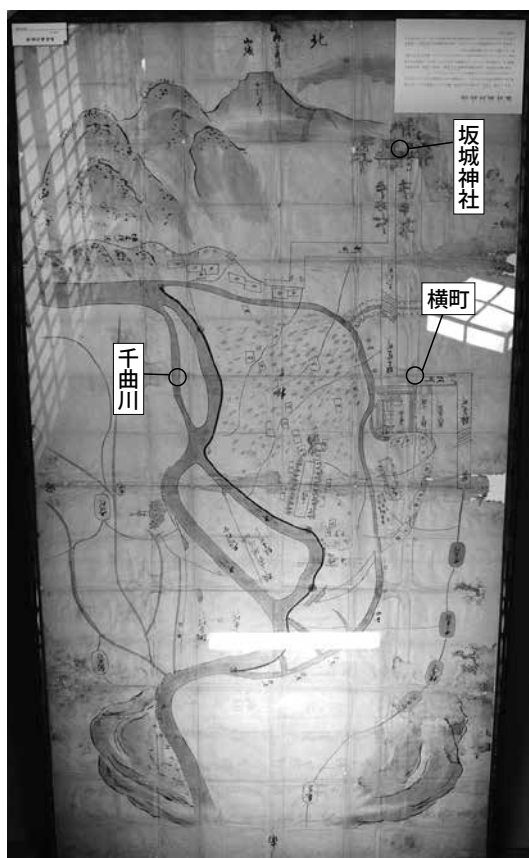
幕府裁許絵図は町民から寄贈された坂木村と五明村との境界争いの絵図で、ふるさと歴史館の二階にあり、一層ほどの大きさである。

説明書きには「(前略)千曲川東岸の坂木村(当時は越後高田藩松平光長領)と西岸の五明村(松代藩真田家領)と、江戸時代をつうじていくとも境界争いをおこなってきたが、本絵図はその境界争いのなかで、江戸時代初期の延宝六年の争いのときに幕府評定所が裁定をくだした際につくられた裁許絵図である。

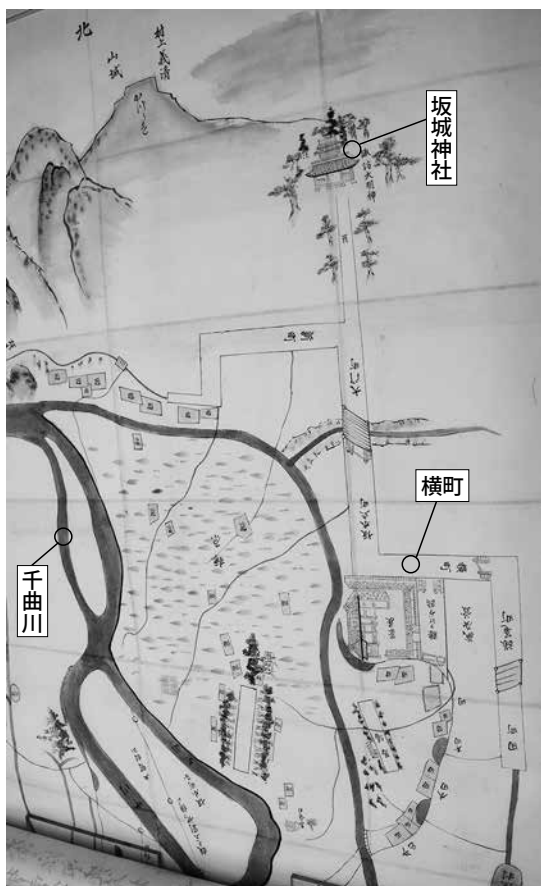
坂木宿にかかわる絵図類がすくなくないなかで、当時の高田藩時代の坂木陣屋(御茶屋と称する)がえが

かれており、江戸時代初期の坂木宿の様子をすることができ、数少ない資料である。」と書かれている。

長野県立歴史館にこれと同じ絵図が所蔵されている。坂木宿ふるさと歴史館と県立歴史館の絵図とは少し違うところがある。坂城神社（諏訪大明神）前の松が六本と四本、豎町と立町、腰懸小路と腰かけ小路など基の絵図から写すときに代わってしまったと思われる。



幕府裁許絵図（坂木宿ふるさと歴史館）
展示物は上下逆に展示されている。上が北、下が南
（大きさは県立歴史館の絵図とほぼ同じと思われる）



幕府裁許絵図部分（長野県立歴史館） 上が北、下が南
坂木陣屋（御茶屋）は現在のけやき横丁を中心にしたところ
（大きさ227cm×133cm）



明治11年頃の南条村絵図 上が東、下が西
少し黒くなっている山が木立山あとは禿山
（大きさ55cm×115cm）

れている。なお、坂木宿ふるさと歴史館の絵図はさかき歴史同好会編『ふるさと坂城の地名』（H26・2・1

明治の古地図・古絵図

——明治十一年頃（？）

発行）の表紙に使われている。前号で、上平（小網新田）・網掛・上五明村が明治政府に提出した村誌の附図を紹介した。今号は川東の南条・

中之条・坂木村を紹介する。三つの絵図とも年号がないが、村誌の提出年が明治十一年（一八七八）なので

同じ頃と思われる。

三か村の地図のうち南条・中之条村の地図は字切図（字界図）である。南条村の地図には平地と集落に近い山の一部に字（小字）があるが、山の字はほとんど記載されていない。山で注目されるのは「木立山」と「禿山」があり、奥山はほとんどが禿山である。

中之条村の地図は南条村と違って山まで字が付けられている。『ふるさと坂城の地名』に中之条村天保九年（一八三八）の地図がある。字界図となっているが、山は三か所の御林だけで、山の字記載はない。字も天保の地図と明治の地図とで少し違いがある。天保の地図には一部千曲川近くの字が欠けているが、明治の地図には記載されている。

坂木村の地図は三か村の地図のうち一番簡単な地図である。山は葛尾山・五里ヶ峯・大洞山・大道山がある。今の区は「支部荏屋原」のように記載されている。支

部北日名・支部南日名・支部御所沢・支部四ツ屋とある。川は日名沢川・入田沢川・名沢川がある。字は書かれているが一部だけである。横吹新道は明治十年一月に開通しているので、この地図には千曲川沿いに道が描かれている。

明治政府に提出した村誌の附図は、1㎡にもならない地図なので字を中心に、お宮・お寺、山・川など限られた情報であるが、当時を知ることができる貴重な古地図である。

宿場であつた坂木宿や鼠・新地には、今の住宅地図のような詳しい地図が作られている。『坂城町誌』『ふるさと坂城の地名』に挿入や部分紹介されている。

古地図・古絵図は旧家・区・収集家などに所蔵されている。残念ながら破棄されたり、死蔵したりして貴重な文化財が日の目を見ないのが現状である。

次回はお宮・お寺の古地図・古絵図を紹介する。

大橋 昌人



明治11年頃の中之条村絵図 上が東、下が西
(大きさ 55cm × 115cm)



明治11年頃の坂木村絵図 上が東、下が西
(大きさ 99cm × 113cm)

納涼音楽会開催

今年も納涼音楽会を、坂城音楽愛好会と町公民館の共催で7月9日（土）に開催しました。

第38回目となる今回は、新規参加2団体（下記写真）を含めて11団体の参加があり、大変盛り上がった音楽会となりました。



坂城ローズガーデン



坂城高校合唱部・吹奏楽部

分館役員研修会開催

6月22日（水）地域の特性を活かした、住民同士が関わり合う自主的事業の実践に学び、分館相互の情報交換を通して、今後の分館活動を推進するため、前金井区長の三井光治さんを講師に「“金井夢ものがたり絆事業”の取り組み」について研修会を開催しました。

当日は、分館長さんをはじめ大勢の分館役員が参加され、地域の歴史文化を掘り起こし、住民の絆を深める取り組みについて、活発な意見交換がされました。



春のスポーツ大会開催

試合結果

ソフトボールの部	優勝	準優勝
Aブロック	新地	立町
Bブロック	御所沢	上五明
Cブロック	南日名	苅屋原
Dブロック	入横尾	北日名
Eブロック	横町	泉

ビーチボールの部	優勝	準優勝
第1ブロック	鼠宿	中之条
第2ブロック	泉 A	四ツ屋 A
第3ブロック	横町 A	御所沢
第4ブロック	新地 B	込山 B

5月15日（日）春のスポーツ大会を行いました。ソフトボール24チーム、ビーチボール30チームが熱戦を繰り広げました。結果は、次のとおりです。



さかきふれあい大学講座 川の学校

7月2日（土）、3日（日）、地域の自然にふれあい、千曲川にて親子で親しむ「川の学校」が開催されました。講師は後藤敏一・正一さんで手作りのしかけには、コイ、ナマズ、スッポンなどがかかり、大興奮でした。



新成人おめでとう

第61回 坂城町成人式

成人のことば

二見 昂輝



新成人を代表いたします。そして、僭越ながら私から「成人のことば」を述べさせていただきます。

私は坂城中学校に入学した際、入学式において「新人生代表の挨拶」を務めさせていただきました。あれから八年以上がたち、これまでの年月を思い返してみますと、あつという間であるという気も致しますが、非常に多くのことを学び経験することができたと改めて実感致しております。これは、私だけでなくこの場に在る新成人にとつても同じであると感じております。それは、月日の流れだけではない、各々の経験や知識が滲み出ている久しぶり

の再会を果たした学友の凛々しい表情から感じ取ることが出来ます。これまでの糧を新成人一同、これからの社会生活に惜しみなく利用してゆく所存でございます。

しかし、未だ私共の知識や経験は浅はかなものであり、これからの社会生活においても今現在の知識ですべてを補うことは、ほぼ不可能に等しいと存じております。今回の成人式を機に、新たなスタートラインに立ったという自覚と向上心を持ちこれまで以上の知識を蓄



平成22年度坂城中学校卒業時4クラスのうち3クラスの先生も来ていただきました



え、社会に貢献できるように精進して参ります。その為に、先輩方のご指導ご鞭撻をいただければ幸いです。ぜひ、よろしくお願い致します。

ここまで、新成人としての意気込みを申して参りましたが、これまでの知識や経験を得ることができたのは、両親や先生方の協力があつてのことでございます。心から感謝申し上げます。そして、この新成人の中には多くの学生が含まれております。

学生にとつてはこれから少しの間、親御様の援助が必要になつて参ります。現在も援助をいただいている中、誠にありがとうございますのですが、もう一つお願いしたいがございます。それは、私共の夢への挑戦をできるだけ認めていただきたいのです。もちろん安定を確立するためには無難な行動がセオリーであるということは、承知しております。確かに、自らの実力と大いにかける離れている夢であるようでは考え直す必要がございますが、もう少し努力を重ねれば手が届くという夢に対しての挑戦に関し



ましては私の両親を含め、親御様方には新成人の後押しをしていただけることを心から願っております。よろしくお願い申し上げます。

最後になつてしまい、恐縮ではございますが、本日は山村町長様ならびに多くのご来賓の皆さまのご臨席のもと、このような盛大な式典を催していただきまして、新成人を代表いたしまして、心より感謝、御礼申し上げます。

以上を持ちまして成人のことばとさせていただきます。

成人式実行委員

高橋 健太	さん	(実行委員長)
田中 翼	さん	(副実行委員長)
宮原 直也	さん	
へッ ケ マ	ア	ネ トモカネ さん
高松 朱里	さん	
竹鼻 優衣	さん	
渡辺 八幡	さん	
史也	さん	

公民館文化講座「絵画教室」に参加しませんか

公民館文化講座「絵画教室」講師 宮下 六朗

数年間途絶えていました「絵画教室」を立ち上げました。

私は、五十路半ばから縁あって公民館文化講座「絵画教室」に学び今があります。間もなく80歳の大きな節目を迎えますが、こうして元気に活動ができ、多くの仲間そして場を得ることができています。

あんな絵こんな絵が私に描けたらいいな、でも私には描けない、無理、とあきらめてしまっているその貴方、必ず描けるようになります。まず、一歩踏み出してみてもいいのではないでしょうか。お子さんに何か教える時もこの「まずはやってみる」ことを勧め、少しずつ成長して行く姿を確認してきていますよね。同じことがこの「絵画教室」にあります。

見た目どおりに描くことから始めて、あなたの「目と心で感じる」美しいと思った身近なものや風景を、美しく描いてみたい心を満たして行けるように、継続して少しずつ成長しましょう。

現代は、様々な素材や技法が使われてきています。私もそれに挑戦するように経験を積んできて

いますので、ご希望に合わせますが、まず水彩画から始めてみてはと思います。水彩画のよさは、絵の具・水・筆・紙があれば始められることです。美しい透明感のある色に、墨・アクリル・インク等混合して、無限の領域にも入りこめるのです。

公民館文化講座は、年間受講料三千円です。取りかかる上では、無理・無駄のない、町公民館からの素晴らしい、私たちへの応援と思います。是非活用していただけたらと思います。随時入会できます。

入会お待ちしております。



500字レポート 自宅から歩いて 山登り

樋口 宗一

2012年12月下旬、坂城町へ転入、4年目の生活を楽しんでいます。引越しの翌朝のこと、玄関を開けると冷え切った空気と目の前に朝日に輝く「岩井堂山（自在山）」、その北側に真っ白で美しい北アルプスの山並み、その上空は真っ青に澄み切った空、印象深い朝でした。その空を「信州坂城町ブルー」と名づけ、インターネットのフェイスブックなどを通じて紹介しています。

標高1000m前後、周囲360度の山々に囲まれた坂城町で、「自宅から歩いて山登り」を自分のテーマとして、これまで45回、7週の尾根歩きを繰り返しています。山に入る度に森林浴と自然環境の中、四季折々の光景に触れ、生き物と出会い、安らぎと居心地のいい気分毎回満たされ続けています。

坂城の山は坂城町の宝物。

坂城町を取り囲む山々の特徴のひとつは、どの山頂からでも北アルプスが見えることです。東の「大峰山」と「大道山」、西の「大林山」、南は「虚空蔵山」と「太郎山」、北は「鏡台山」と「五里ヶ峯」など、どの山頂からも美しい北アルプスを眺める事ができます。自宅から歩いて2〜4時間で山頂に登り北アルプスを眺めるのが私の至福の時となっています。

次回は月見の朝倉和雄さんにバトンタッチです。よろしく願います。



北アルプスと信州坂城町ブルー
2016年5月5日 大林山山頂にて

さかきふれあい大学教養講座

「クラシックコンサート」

ふだん敷居が高いと思われがちなクラシックですが、「本格的な演奏でありながら、親しみやすいコンサート」を開催します。普段着でお気軽にお越しいただき、室内楽を楽しみましょう。

日時 10月29日(土) 午後2時～3時30分
会場 坂城町文化センター 大会議室
受講料 無料
出演 海野幹雄さん(チェロ)、海野春絵さん(ピアノ)
松田拓之さん(ヴァイオリン)



人権を尊重し豊かな福祉の 心を育む町民集会

一人ひとりの人権が尊重され、地域でふれあい、安心して行動できるように、標記集会を開催いたします。



日時 12月3日(土)
午後1時～4時
会場 坂城テクノセンター 大研修室
受講料 無料
内容 坂城町社会福祉協議会長表彰
小学生人権作文の発表
記念講演 講師：腫みのるさん(音楽家・著述家)

「ライフ・ステージエコー2017」

音楽と物語でつづる舞台「歌の翼」最新作の公演が坂城町にやってきます！

第一部 「ふるさと」をテーマに演劇やダンスによって音楽をいろいろな面で楽しんでいただけます。

第二部 宮坂貴子さんのピアノソロほかミニコンサート



出演 ～「歌の翼」～ 宮坂貴子さん(ピアノ) 坂城町出身、足立学さん(演技・MC)、小俣彩貴さん(ダンス・演技)、野上結美さん(ソプラノ)、吉水恭子さん(脚本・演出)

日時 平成29年1月14日(土)
開場：午後1時30分 開演：午後2時

会場 坂城テクノセンター 大研修室

チケット 前売り券 一般1,300円、小中学生700円
※11月14日(月)から販売開始
※当日券は一般1,600円、小中学生800円で販売予定ですが、数に限りがありますので、お早めにご購入ください。

販売先 実行委員あるいは
教育文化課生涯学習係(文化センター2階)

今後の行事予定

《秋の行事》

- ◆町民運動会 → 10月 2日(日)
- ◆青少年健全育成交流会ウォークラリー大会
→ 10月15日(土)
- ◆坂城町文化祭 → 10月29日(土)、30日(日)

《冬の行事》

- ◇スケート教室 → 11月12日(土)
(対象：小学校4年生～中学生)
- ◇スポーツ少年団交流大会 → 12月11日(日)
- ◇元旦マラソン → 1月 1日(元日)
(誰でも参加OK)
- ◇スキー・スノーボード教室 → 1月15日(日)
(対象：小学校4年生以上)
- ◇席書大会・書初展 → 1月4日(水)～ 6日(金)
- ◇分館対抗球技大会 → 2月26日(日)
- ◇子ども茶の湯教室 → 3月 4日(土)
- ◇坂城町囲碁大会 → 3月19日(日)
- ◇坂城町将棋大会 → 3月26日(日)

説 開 歌

秋の夜長は、やはり読書でしょう。

絵本は毎年新作がたくさん出版されます。しかし、その多くは、数年後には廃版となってしまう。これまでの発行部数での堂々の第一位は、0歳からの絵本として親しまれてきた、松谷みよこ・文「いないいないばあ」(1967)です。なんと五〇〇万部超で、二位以下の作品を圧倒しています。実に五〇年間も世代を超えて読み継がれているのです。

昨年、五〇年間で四〇万余部読み継がれてきた絵本の一冊が、改訂出版されました。バーニア・リー・バートン・文、石井桃子・翻訳「せいのめいのれきし」(1964)です。多くの子どもたちに地球科学や古生物への関心を抱かせ、現在活躍中の科学者も、思い出の本として紹介することのある絵本です。しかしここ二〇年ほ

どで、内容の一部が、古くなってしまい、アメリカでは2009年に「LIFE STORY Update Edition」が新しい知見を反映し改訂出版されました。日本版は、国立科学博物館生命進化史研究グループ長の真鍋真さんが、石井桃子の訳を生かしながら監修し、昨年改訂しました。

町立図書館に旧版・改訂版の両方があります。見比べながら、若かりし頃読んだ思い出に浸るのもよし、お子さんやお孫さんと一緒に読むもよし、小学校三・四年生から読める本です。今秋の読書の一冊に加えてみませんか。長野県教育委員会は、平成十四年度から「共有」クロバープラン」を提唱しています。合言葉は、①「本を読む」、②「汗を流す」、③「あいさつ・声がけをする」、④「テレビやゲームのスイッチを切る」です。四つの取組を四つ葉のクロバープラン」としました。地道に、大人も子どもも実践し、共に豊かな心を育むことを呼び掛けています。